

令和6年度 第1回 松本市歴史的風致維持向上協議会 議事録

令和6年7月23日(火) 午前10:00～午前11:15
松本市立博物館 講堂

- 1 開 会 （司会進行 お城まちなみ創造本部 岩渕次長）
 - ・ 委員改選により、10名の委員を委嘱
 - ・ 委員出欠状況報告
協議会委員の総数は10名
会場参加9名、欠席1名
 - ・ 会議成立報告
松本市歴史的風致維持向上協議会設置要綱第5条第2項に基づき、委員の過半数が出席のため、会議成立の報告
- 2 あいさつ
（お城まちなみ創造本部 石田本部長 あいさつ）
- 3 自己紹介
 - ・ 委員紹介
 - ・ 出席職員紹介
- 4 会長・副会長選出
 - ・ 会長に梅干野委員、副会長に伊藤委員が選出され、承認された。
- 5 議事（ 議事進行 梅干野会長 ）
 - ・ 松本市歴史的風致維持向上協議会設置要綱第5条第1項に基づき、会長が議事進行
 - ・ 報告事項1「前回協議会の指摘事項及び取組み等について」
 - ・ 報告事項2「松本市近代遺産の取組みについて」
 - ・ 協議事項1「松本市近代遺産登録について」
 - ・ 会長あいさつ

【資料説明】

- (1) 前回協議会の指摘事項及び取組み等について
資料1により事務局より説明
（お城まちなみ創造本部 青山主事）

【協議・意見】

（米山委員）

左官工事の写真には、耐震改修工事の一環であることが分かるよう解説を加えた方が良い。

（青山主事）

既にシートは国へ提出して公表しており、今回は現状のままとしたい。今後は修正箇所について必要に応じて確認するなどの対応をしたい。

【資料説明】

- (2) 松本市近代遺産の取組みについて
資料2により事務局より説明
（お城まちなみ創造本部 青山主事）

【協議・意見】

（熊谷委員）

近代遺産を残していくことがアンケートの目的の一つだとすれば、併せて近代遺産の具体的な活用事例を提示するなどした方が良い。

（岩渕次長）

活用されている事例について、所有者の意向を確認するなどして、同意が得られるものがあれば提示する。

(米山委員)

問7の選択肢に「残したいと思わない(建物を売却又は解体したい)」とあるが、売却して建造物を残したいという人もいますので、選択に迷うことから改善されたい。

(青山主事)

改善したうえでアンケートを実施する。

(山本桂子委員)

問7で「残したいと思わない」を選択した回答者に対して、フォローは無いのか。

(青山主事)

残したいと思わない理由を聞く設問を設けたい。

(梅干野会長)

「残したいと思わない」を選択した人に対して、行政として何かフォローは無いのか。

(岩渕次長)

現在は、建造物を残していきたいと考える所有者に対するフォローが中心であり、残したいと思わない所有者をフォローする制度は持ち合わせていない。今回のアンケートで所有者が残したくないと考える理由を聞いたうえで今後の対応を考えたい。

(梅干野会長)

残したいと思わないと回答したことによって、近代遺産の解体を助長しないよう慎重な記載にすること。

問9については、行政としては前向きな設問になっていると感じるが、実際のところ実現性はどうか。

(青山主事)

補助金は予算の都合があり実現が難しいが、集計データは市登録文化財の登録にあたっての一助とすることも想定している。建造物を活用したい人の紹介も含め、現時点では制度を新たにつくることの実現は難しいが、どれだけニーズがあるかのデータは将来的に制度を検討する場合にも有効と考える。

(山本桂子委員)

文化財関係の予算が少ないことは問題だと感じる。松本の文化財を残し活用していくことは、中心市街地の活性化にもつながるので重要だ。

(岩渕次長)

文化財全般に対する意見として承る。松本市近代遺産の登録は、松本の特色を生かした取組みであり、まちを活性化していくうえでも有効と認識している。令和4・5年度の聞き取り調査では、必ずしも補助金が必要という結果でもなかったことから、どのようなニーズがあるのか、本アンケートにより意見聴取し、検討したい。

(熊谷委員)

支援について、行政だけでは困難だとすれば、例えばまちづくりファンドの創設や、建築士会・建築士事務所協会等と連携したマッチング支援なども考えられる。

(岩渕次長)

行政による補助などに限らない支援のあり方について、建築士会や建築士事務所協会にも相談しながら検討したい。

【資料説明】

(3) 松本市近代遺産登録について【非公開】

資料3により事務局より説明

(お城まちなみ創造本部 岩渕次長、文化財課 小林主査)

【協議・意見】

内容非公開

(梅干野会長)

異議がないため、本物件を松本市近代遺産として登録することを承認する。

6 その他

(1) 令和7年度歴史的景観都市協議会総会の開催について

令和7年度歴史的景観都市協議会総会の開催都市に松本市が選出された。開催内容が決まったら再度報告をしたい。

(2) 次回の会議について

次回の協議会の開催については、今後調整をしたうえで連絡したい。

7 閉 会 (司会進行 お城まちなみ創造本部 岩渕次長)

以上終了 (協議時間 1時間15分)